

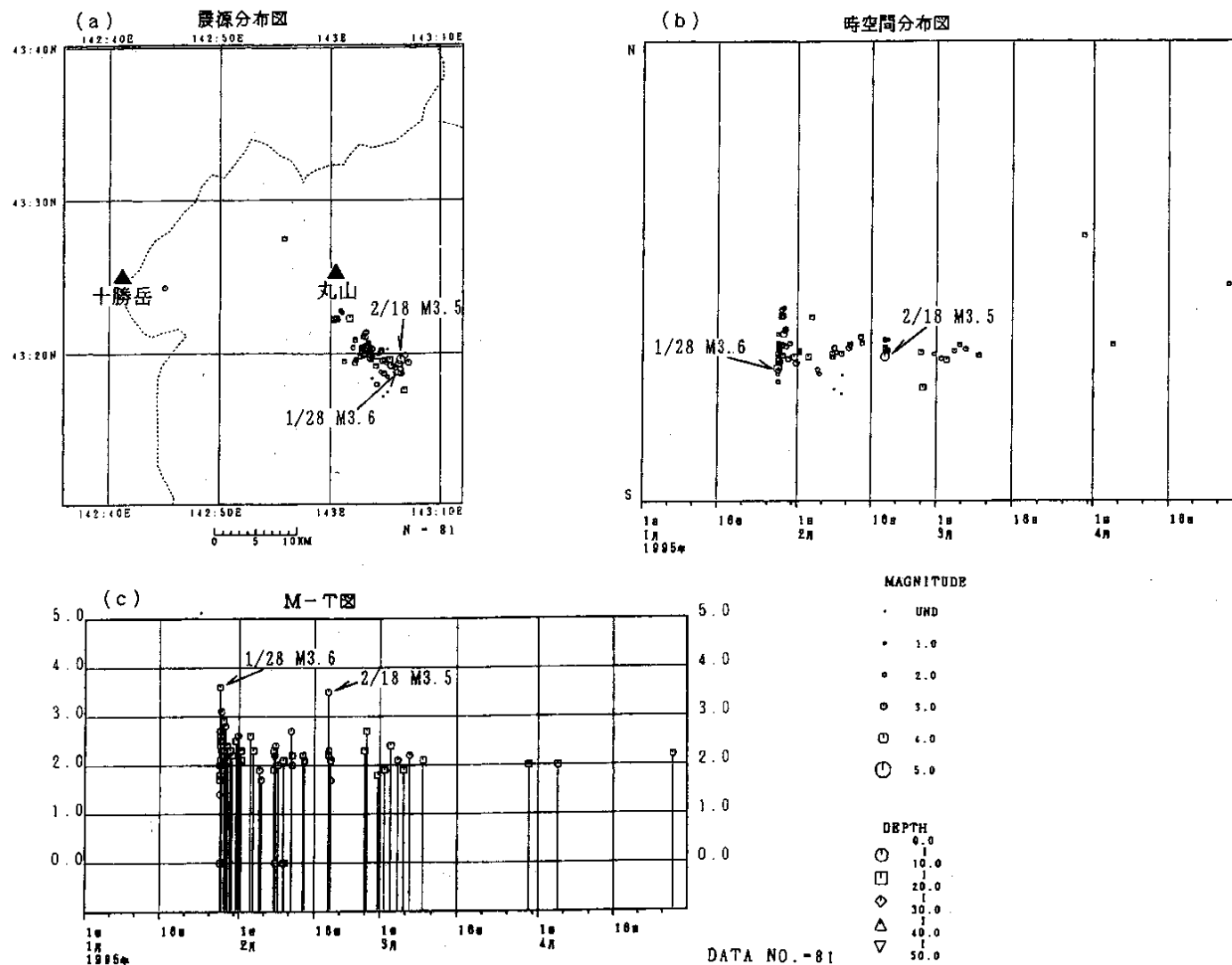
1-3 十勝支庁北部の地震活動（1995年1月～4月）

Seismic activity in the northern part of the Tokachi region (January-April, 1995)

札幌管区気象台

Sapporo District Meteorological Observatory, JMA

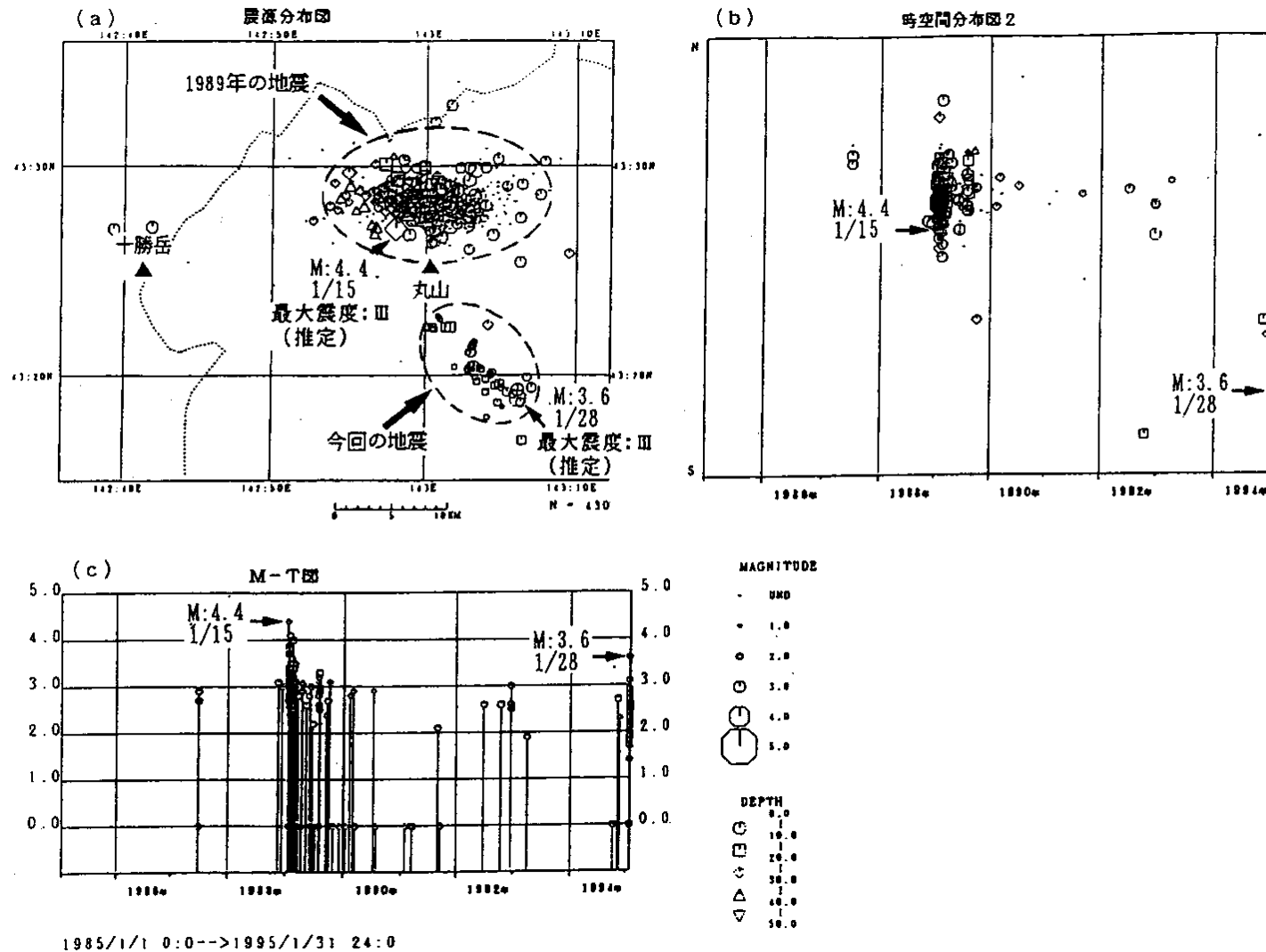
1月28日02時46分、十勝支庁北部にある丸山の南東約15kmを震源とするM3.6の地震（深さ6km）が発生し、震央付近の糠平、然別湖畔で震度III程度の揺れを感じた。その後、この震源付近で活発な地震活動が始まった。第1図に1995年1月～4月の十勝支庁北部における地震活動状況を示す。この地震活動は3月中旬まで続いたが、2月中旬にはM3.5の地震も発生している。この間、有感と確認された地震は合計7回となった。第2図に1985年1月～1995年1月の同地域における地震活動を示す。1989年1月～3月には丸山の北側で今回の活動を上回る地震活動があった。このときも一連の地震活動の始まりに活動期間中最大の地震（M4.4）が発生している。なお、当時の地震計配置は現在と違っており震源決定能力に相違がある。



第1図 十勝支庁北部の地震活動 (1995年1月~4月, $h \leq 50 \text{ km}$): (a)震央分布, (b)時空間分布, (c)M-T図

Fig. 1 Seismic activity in the northern part of the Tokachi region (January-April, 1995, $h \leq 50 \text{ km}$):

(a) epicentral distribution, (b) space-time distribution. (c) magnitude-time diagram.



第2図 十勝支庁北部の地震活動 (1985年1月~1995年1月, $h \leq 50 \text{ km}$): (a)震央分布, (b)時空間分布, (c)M-T図

Fig. 2 Seismic activity in the northern part of the Tokachi region (January, 1985-January, 1995, $h \leq 50 \text{ km}$):

(a) epicentral distribution, (b) space-time distribution, (c) magnitude-time diagram.